

第4次 豊後大野市総合教育計画 【基本理念】 郷土を愛し、つどい、つながり、ふれあい、学び合い、次世代へ未来を拓く、豊後大野の人づくり

II 学校教育の充実 ～質の高いヘプタゴン教育「主体的な自己実現」をめざして～

1. 3次元空間で豊後大野っ子を育てる

(1) 縦軸に「小・中一貫教育」、横軸に「コミュニティ・スクール」、空間軸に「キャリア教育」を位置付け、全ての学校において地域を愛する子どもの育成

「質の高いヘプタゴン教育」の推進

※「ヘプタゴン教育」とは、下記3. に示す7つの柱で多面的な教育活動を進め、教職員はもとより、保護者・地域が一体となって「主体的な自己実現をめざす豊後大野っ子」の育成をめざしていくことを象徴した言葉



2. 地域との連携を強化する

(1) 地域とともにある学校づくりの推進

- ①学校・家庭・地域の連携 ②地域の協育力を生かした学校づくり ③家庭の教育力の向上 ④積極的な学校公開や授業公開
- ⑤学校評価の充実 ⑥家庭や地域への学校の情報の提供

(2) 小中一貫型小学校・中学校（小中一貫教育校）の設置推進

- ①7町に小中一貫教育校の設置 ②学年段階の区切り前期-中期-後期(4-3-2制) ③特色ある小中一貫教育校づくりを地域一体で論議

(3) 魅力ある学校づくり（豊後大野市立小・中学校魅力ある学校づくり推進事業補助金交付）

- ①子どもたちが楽しく学び、保護者が安心して通わせることができ、地域が誇りを持てる「地域のわが学校」づくり

3. 7つの柱で、多面的な学校教育を推進する

(1) キャリア教育の推進

- ①市の学校教育基本方針の最重点とし、すべての教育活動におけるキャリア教育の推進 ②社会との繋がりを常に意識し、社会に開かれた教育課程を実現
- ③「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間力」の涵養 ④9年間を見通した教育課程の作成と教科横断的なカリキュラムマネジメント

(2) 校種間連携の推進

1 幼・小の連携教育の推進

- ①架け橋プログラムの充実

2 就学前教育の充実

- ①幼小連携など幼児教育の活性化
- ②公立幼稚園の幼児教育の充実

3 小・中・高の連携教育の推進

- ①小中一貫教育校の中期(小5年から中1年の3年間)の連携
- ②近い将来の自分の姿をイメージし、主体的な自己実現をめざす、小・中と三重総合高校との連携強化

(4) 確かな学力の育成

1 教職員の指導力向上

- ①児童生徒一人ひとりを大切にしたいきめ細かな指導による、学びに向かう集団づくり
- ②「めあて・課題・まとめ・振り返り」の明確な1時間完結型授業の日常化
- ③子どもの実態に合った授業改善、授業力向上を図る研修の実施等

④GONちゃんを活用したICT教育から子どもの主体的な学びの推進

2 小学校教科担任制の拡大

- ①全ての小学校5・6年生における教科担任制の実施
- ②教科担任制を通じた中1ギャップ現象の解消

3 英語教育の推進

- ①英語推進教員、専科教員、中学校教員等による授業の推進
- ②「英語教育推進委員会」の設置を通じた小中の英語の授業改善

4 小学校プログラミング教育の推進

- ①授業でのプログラミング的思考の導入場面や、機器やソフトの使用に係る理解度の深化

5 特別支援教育の充実

- ①障がいのある児童生徒の自立と社会参加に向けた、個々のニーズ等に応じた教育的支援の充実
- ②学校における特別支援教育体制の整備と充実

(5) 豊かな心の醸成と健康な体の育成

～居場所なしゼロ～

1 不登校・いじめ対策の強化 ～教育支援センターの強化～

- ①「校内いじめ対策委員会」の設置など、組織的な体制の整備
- ②教育支援センター「かじか」の機能拡大（教育支援・不登校対策・相談支援・学習支援・教職員研修）による不登校児童生徒の支援強化
- ③特別な教科「道徳」の時間を要した道徳教育の推進
- ④関係機関と連携した情報モラル教育の推進

2 人権・部落差別解消教育の推進

- ①知的理解と人権感覚を基盤とした「部落差別の解消」を中心とした教育の日常的な推進、実践力・行動力の育成
- ②校内研修、市大野町フィールドワーク、市人権・部落差別解消教育研究大会などの教職員研修の実施
- ③部落差別問題学習を中心に据えた市統一カリキュラムの実践

3 健康な子どもの育成

- ①学校・家庭・学校医・関係機関が連携を取った学校保健や保健指導の充実

②学校部活動を地域スポーツクラブへと移行を推進

4 防災教育の充実(子どもの安全確保)

- ①家庭や地域、コミュニティ・スクール等と連携した、学校(幼稚園)内外における子どもの安全対策の充実

5 学校給食の充実と食育の推進

- ①安全衛生管理を徹底した安全安心な学校給食の安定した提供を行うための検討の推進
- ②給食費の収納対策の強化

(6) 郷土学の推進

1 ジオ学習の推進

- ①9年間を見通したカリキュラムの単元計画の作成
- ②地域や家庭と連携した体験的な学習

2 地域の歴史・文化を知る学習の推進

- ①郷土学や社会科学習における地域の歴史・文化を知る学習

(7) 学校環境の充実

1 ICT環境の充実

- ①GIGAスクール構想に基づくICT環境の整備と児童生徒の情報活用能力の育成
- ②プログラミング教育などを通じた論理的思考力や情報処理能力の育成
- ③「1人1台端末」に対応した授業づくりのための教職員研修の充実

④生成AIの効果的な活用

2 安全で快適な学校(幼稚園)施設・設備の充実

- ①小中一貫教育に伴う学校施設の整備と長寿命化などの推進

3 教材教具の充実

- ①各種補助金を有効活用した計画的な教材の整備

4 専門スタッフ等の適正配置

- ①多様化する児童生徒への指導のための専門スタッフ等の配置や、関係機関(子育て支援課・児童相談所・医師)と連携した児童生徒の支援

5 幼稚園の規模・配置の適正化の推進

- ①市立幼稚園を1園とし、セーフティネットの役割を推進

6 学校施設開放の推進

- ①生涯スポーツの推進に寄与する学校体育施設やコミュニティ拠点としての学校施設の開放

7 安心して学べる就学環境の充実

- ①要保護児童生徒援助事業、準要保護児童生徒援助事業による就学援助費の支給
- ②スクールバスとコミュニティバスとの混乗化による安全で安心な通学環境の推進

(3) コミュニティ・スクールの充実

- ①年度当初のコミュニティ・スクール(地域住民や保護者と中学校区ごとに設置する学校運営協議会)への学校の教育方針等の提示・協議、地域住民等への課題や取組の発信
- ②学校、地域住民、保護者間での子どもたちの豊かな成長のための目標やビジョンの共有、目標を協働で達成するための社会教育課との連携 ③コミュニティ・スクールが中心となった小中一貫教育校設置の推進

4. 教職員がいそいそと働き続けられる環境を整備する

(1) 働き方改革プランの徹底

- ①具体的な働き方改革プランに基づく超過勤務の縮減 ②変形労働時間制の適用についての研究・検討
- ③定期健康診断やストレスチェックを通じた教職員の心身の健康維持

(2) ICTの活用等による業務改善

- ①校務支援ソフトの有効活用 ②学校用グループウェアの構築

5. 高等学校を支援する

(1) 大分県立三重総合高等学校の支援

- ①三重総合高校が次代を担う地域の子どもや家庭にとって魅力ある高等学校となるような取組と、市内外中学校からの三重総合高校への進学者数の増加につながる支援
 - ・「三重総合高校の明日を拓く会」を通じた支援
 - ・三重総合高校と市内小中学校との情報交換や交流
 - ・三重総合高校と本市や地域との交流活動の支援
 - ・豊後大野市奨学金返還支援補助金交付制度の周知

III 社会教育の充実 ～郷土を愛する人づくり～

1. 若年層から高齢者まで、さまざまな年代への学びを提供する

(1) 市民ひとり一人が、生涯にわたって心豊かに学び穏やかに暮らせるよう、地域の特色を活かした社会教育の推進を図り、豊かな知性と教養を持ち健康で充実した生活ができる学びの推進

- ①社会の変化に対応した学習機会の提供
- ②次代を担う子どもや若者も交えた多世代交流を通じた地域の絆づくりの促進
- ③地域住民の「まなぶ・つどい・むすぶ」場である、特色ある公民館づくり
- ④出会い・ふれあい・学び合いができる滞在型の新しい図書館運営
- ⑤地域の文化財・伝統文化に対する愛護意識の高揚
- ⑥部落差別問題を始めとする様々な人権課題の解決に向けた教育の充実



2. 学校・家庭・地域の連携・協働による「協育」ネットワークを構築する

(1) 社会教育と学校教育が連携しながら、生きがいのある豊かな人生を送るため、地域社会全体の教育力の向上を図り、子どもたちが安心して暮らせる環境づくりの推進

- ①青少年の健全育成を推進するため、学校・家庭・地域・行政の協働
- ②子どもたちが身に付けるべき「生きる力」の育成
- ③「地域の子どもは、地域で育てる」環境づくり
- ④さまざまな体験・交流等を通して子どもの豊かな人間性を育む取組
- ⑤学校教育支援や子育て支援など、読書を通じたさまざまな学習支援
- ⑥ジオパーク活動等を通じた次世代を担う児童生徒の「郷土愛の醸成」



3. 7つの柱で、多面的な社会教育を推進する

(1) 生涯学習の推進

1 生涯学習推進のための組織・体制の充実

- ①社会教育委員の資質向上 ②社会教育主事を始めとする社会教育関係職員の資質向上 ③地域の学習活動の中核的な役割を担う人材の養成と確保
- ④社会教育関係団体(青少年団体、女性団体、PTA活動団体など)の育成とその活動の支援・連携

2 社会教育施設の連携と学習情報の提供

- ①様々なニーズに対応した学習情報の提供 ②社会教育施設の連携と相互の機能充実 ③生涯学習に関するさまざまな学習情報の市民への提供

(2) 次代を担う青少年の健全育成

1 学校・家庭・地域・行政が一体となった青少年の健全育成

- ①青少年の健全育成に取り組むための学校・家庭・地域・行政の協働
- ②青少年健全育成市民会議の充実
- ③令和5年から成人式に代えて「二十歳を祝う会」の実施

2 「生きる力」の育成と「自己肯定感」の醸成

- ①子どもたちの「生きる力」を身に付けるための社会教育プログラムの実施方法などの体制構築
- ②ボランティアや文化・芸能、国際交流など、さまざまな体験活動を通じた青少年の自己肯定感の醸成

3 家庭教育力と地域の協育力向上

- ① 青少年健全育成市民会議を核とした地域学校協働本部の設置と地域学校協働活動コーディネーターの配置により、学校運営協議会との連携による学校と地域の一体的な取組の推進

(3) 特色ある公民館づくり

1 誰もが気軽に「まなぶ」活動ができる環境づくり

- ①社会教育施設との連携
- ②公民館運営審議会と各公民館長との連携強化
- ③公民館教室や講座の開設と継続
- ④公民館職員の積極的な研修参加による資質の向上

2 市民に開放された「つどい」施設の提供

- ①市民への公民館に関する情報提供
- ②幅広い層に対する公民館での生涯学習活動への参加促進
- ③関係機関や関係団体と連携した学習内容の充実
- ④学習活動の成果を発表する機会の拡充と習得した技能や知識の地域への還元

3 人と人を「むすぶ」地域の教育・文化の振興

- ①各公民館クラブにおける地域人材などの生涯学習活動指導者としての確保・育成
- ②図書館、資料館等の社会教育施設の機能を結び、課題解決に資する多様な学習の場の充実
- ③自治公民館の生涯学習活動を促進するための組織連携や新築や改修などの環境整備の支援
- ④大規模災害に対応した避難所機能の確保

(4) 図書館利用の推進 ～ふれあい、学びの杜～

1 市民のニーズに応じた情報・資料の収集及び提供

- ①利用者及び市民のニーズに応じた情報や資料の収集、専門書等の蔵書、**広域サービス、館外配送事業の充実**

2 世代を超えた交流や情報拠点としての事業の推進

- ①交流による高齢者の経験や知識の次世代への継承
- ②市民が一度は来館できるような環境づくり

3 さまざまな学習機会の提供と読書を通じた人づくりの推進

- ①読書支援や読書行事、資料館との連携などによる、さまざまな世代に向けた学習機会の提供
- ②図書館通帳の導入による読書意欲の向上など、読書を通じた人づくりの推進

4 市民の「知る」を支援するレファレンスサービスの充実

- ①調べ学習や調査研究に対して資料や情報の提供で支援するレファレンスサービスの推進
- ②医療情報、育児や子育て、起業や就職に役立つ情報等の提供など市民サービスの推進

5 利用につながる図書館情報の発信

- ①ケーブルテレビやインターネットなどを利用した情報発信、デジタルサイネージによる情報提供

(5) 資料館の展示・収蔵、館外活動の充実と文化財保護の推進

1 歴史資料の調査・収集・公開の促進

- ①郷土史関係資料の収集と保存、保管場所の整備や収蔵台帳の整理
- ②収蔵品展示の充実、各コーナーのモニター設置など企画展示の工夫による、施設の利用促進、市民の学習意欲の向上
- ③広報媒体等を利用した市民への情報提供、ジオパーク活動と連携した文化財愛護意識の啓発と高揚

2 文化財や伝統文化等の調査研究と保存・継承・活用

- ①地域の文化財や歴史、伝統文化、民俗芸能調査研究と保存・継承
- ②文化財の修復現場の公開や現地説明会などによる、文化財を身近に感じてもらう取組
- ③ **国重要文化的景観「緒方川と緒方盆地の農村景観」の価値を高める取組**

3 文化財の環境保全・保護と整備の推進

- ①説明板の新設や更新等による利用者・見学者の利便性の向上
- ②小中学校における郷土学やジオ学習での活用
- ③計画的な保護に向けた文化財保存活用地域計画の策定

4 ジオパーク活動の推進

- ①ジオサイトの地質や自然遺産、歴史遺産の教育資源、観光資源活用
- ②タッチパネルでの検索やプロジェクションマッピングでの展示などを通して、市民へのジオパーク活動に関する情報提供
- ③市民講座などによるジオパークに関する学習活動の推進

(6) 誰もが楽しめるスポーツの振興

1 生涯スポーツの推進と競技スポーツの振興

- ①生涯スポーツの推進 ・健康及び体力づくりを目的としたスポーツイベントの開催 ・各町スポーツ振興会の活性化とスポーツ団体の組織強化 ・多様化する市民のスポーツニーズの把握やスポーツに関する情報の提供
- ②競技スポーツの振興 ・組織的かつ計画的に選手を育成する体制の整備 ・高度な専門的知識や指導技術を有するスポーツ指導者の養成と確保 ・スポーツ少年団活動の推進と育成支援

2 スポーツ施設の整備とスポーツツーリズムの充実 ・スポーツ施設の機能や運営面の効率化を検討した最適化 ・スポーツ施設の利便性の向上に向けた施設整備や広域圏の相互利用 ・**ネーミングライツの導入**・スポーツツーリズムの受入環境

(7) 人権・部落差別解消教育の推進

1 部落差別解消を中心とした人権教育の推進

- ①各公民館を中心にさまざまな場と機会を通じた人権教育の推進 ②深い知識と実践力を持った人権リーダーの養成と育成

2 「人権を学ぶ子ども会」への参加促進と活動の拡充

- ①「豊後大野市人権を学ぶ子ども会」への参加促進と実践力のある子どもの育成 ②「豊後大野市高校生人権学習会」の開設と実践力のある生徒の育成